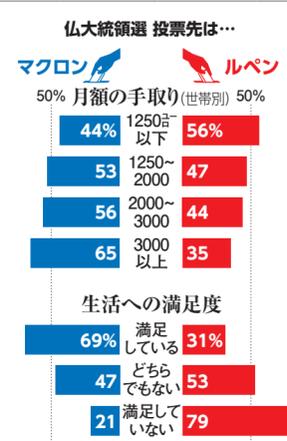


# 分断あらわ 仏に試練

## まるで勝利ルペン氏に貧困層共感

マクロン氏にとって、再選を果たした24日のフランス大統領選は、手放しでは喜べない勝利となった。ルペン氏が「極右包囲網」を呼びかけられながら、4割を超す票を集めたためだ。マクロン氏にとって社会の分断解消が次の5年間の大きな課題になる。▼1面参照

まるで勝利演説のようだった。右翼「国民連合」のルペン氏は24日夜、支持者の前で「私の感謝の気持ちをとおり、地方や田舎の国民に捧げたい」と語りかけた。笑みさへ浮かべ、結果を「勝利」と位置づけた。ルペン氏の演説に足を運んだ会社員オードゥワさん(26)は「結果は残念だが驚きはしない。5年前に比べれば進歩した」と喜んだ。ルペン氏の健康の要因となったのは、マクロン氏への批判票だ。



決選投票でどちらに投票したか  
第1回投票先—マクロン氏(共和国進=中道) 第1回得票率—27.85%

98% 1  
白票・無効票・棄権 1

ルペン氏(国民連合=右翼) 23.15% 3  
メランション氏(不服従のフランス=左翼) 21.95% 42  
ゼムール氏(再征服=極右) 7.07% 10  
ベクレス氏(共和国=中道右派) 4.78% 53

21~23日の世論調査から

だが、決選ではルペン氏に投票した。「マクロン氏にはうんざり。変化が必要だ」。同県はフランスで最も貧しい地域の一つ。郊外に暮らす若者の生活水準を重視するメランション氏にひかれたが、ルペン氏にも共感するという。「移民の数が多すぎる。働きもしてほしくない」

メランション氏は第1回投票で敗退した後、「ルペン氏に一票も投じてはいけぬ」と呼びかけた。だが、世論調査によると、1回目メランション氏に投票した人のうち、マクロン氏に投票したとみられるのは42%。41%が棄権や白票を選び、17%がルペン氏へを流れた。

ルペン氏は24日、手厚い支持を受けた小さな村に暮らす人々に「あまりに忘れられてきたフランスを、我々には忘れることはない」と訴えた。これまで「これが最後の立候補だ」と述べていたが、この夜は「私はフランスのために働き続ける」とも発言。この日一番の歓声が上がった。

(パリ) 遠藤雄司、野島淳

24日、パリ郊外のセーヌ＝サン＝ドニ県の投票所で、フランス・メランションさん(66)は白票を投じた。

5年前の選挙は違った。第1回投票では今回と同様に、左翼のメランション氏を選んだが、決選投票ではまったく改善されず、貧困は悪化し続けた。

カテリーナ・ジュリクさん(29)が1回目の投票で選んだのもメランション

ルペン氏が移民排斥を前面に掲げることを避け、日々の暮らしの向上を目指す「脱貧困」路線が、少しずつ浸透してきている形だ。仏メディアによると、約3万5千ある市町村のうち、ルペン氏がトップに立ったのは1万8千市町村あり、マクロン氏を上回った。

ルペン氏は24日、手厚い支持を受けた小さな村に暮らす人々に「あまりに忘れられてきたフランスを、我々には忘れることはない」と訴えた。これまで「これが最後の立候補だ」と述べていたが、この夜は「私はフランスのために働き続ける」とも発言。この日一番の歓声が上がった。

(パリ) 遠藤雄司、野島淳

だが、決選ではルペン氏に投票した。「マクロン氏にはうんざり。変化が必要だ」。同県はフランスで最も貧しい地域の一つ。郊外に暮らす若者の生活水準を重視するメランション氏にひかれたが、ルペン氏にも共感するという。「移民の数が多すぎる。働きもしてほしくない」

メランション氏は第1回投票で敗退した後、「ルペン氏に一票も投じてはいけぬ」と呼びかけた。だが、世論調査によると、1回目メランション氏に投票した人のうち、マクロン氏に投票したとみられるのは42%。41%が棄権や白票を選び、17%がルペン氏へを流れた。

ルペン氏は24日、手厚い支持を受けた小さな村に暮らす人々に「あまりに忘れられてきたフランスを、我々には忘れることはない」と訴えた。これまで「これが最後の立候補だ」と述べていたが、この夜は「私はフランスのために働き続ける」とも発言。この日一番の歓声が上がった。

(パリ) 遠藤雄司、野島淳

### マクロン氏「誰も置き去りにせぬ」

マクロン氏は24日夜、オレンジ色に輝くエッフェル塔の足元の公園で行った勝利演説で、感極まって涙ぐんだ。そして声を震わせて「ありがとう」と支持者に呼びかけた。「(私は)選挙で表明された分断を、預かることになった」と述べ、決して明らかな選挙結果ではなかったと認めた。ルペン氏に投票した有権者に

も向き合おうと、約束した。史上一番に低かった投票率にも触れ「棄権した人々の沈黙は、私とルペン氏のどちらも選ばなかったという(こと)の表れだ。そうした声にも応える義務がある」と語った。

決選投票をめぐる世論調査で明らかになったのは、1回目の投票と同様、暮らし向きが苦しいほどルペン氏を選んだ傾向があるという

フランスの格差の構図だ。世論調査会社IPSOSなどが実施した21~23日の調査では、生活に「満足している」と答えた層のうち69%がマクロン氏に、31%がルペン氏に投票すると答えた。逆に「満足していない」と答えた層は、79%がルペン氏を選んだと答えた。

収入面では、世帯別の月額の手取りが3千ユーロ(約4万7千円)以上の高所得層では65%がマクロン氏に投票するとした。

また、大卒などの高学歴層の74%がマクロン氏を選んだが、失業中の人の64%がルペン氏に投票すると答えた。

マクロン氏は選挙期間中、次の任期では自身が参加する「国民との大討論会を定期的に行う」と約束した。購買力対策として、低所得者向けに食料給付金を配ったり、ガスや電気料金を上限を設ける特別措置を延長したりする考えを示している。

マクロン氏は24日、「私たちの国は(選挙を経て)疑念と分断に陥っている」と述べ、この約束に「誰も置き去りにしない。より公正な社会を目指し続ける。我々にはすべきことがたくさんある」(パリ)坂本進、田中多揚

### 対ロシア制裁 強い態度とりやすく

元フランス海軍中将(英王立防衛安全保障研究所・特別名誉フェロー) パトリック・シュバルロー氏

ウクライナでの戦争で、フランス国民の間に外部の脅威への懸念が高まったものの、安全保障は(日々の暮らしでの)購買力や国内の治安などに比べて関心を集めにくく、争点化は限定的だった。(今回の戦争やロシア制裁はエネルギー価格の上昇などで)購買力にもかわるが、結びつけて考えられてこなかった。

それでも「購買力の守り手」を名乗ったルペン氏の決選を終え、マクロン氏にとっては(制裁を強めることへの)プレッシャーが和らぐのではないかとマクロン氏は当初、ロシアのプーチン大統領との間で外交努力を重ねた。個人的な関係が持つ力を感じ、説得できると考えたからだと思ふ。だが、状況は変わってきた。対話の扉を開き続けたうえで、対ロシア制裁でも、ウクライナへの武器供与で

も、強い態度をとるだろう。ルペン氏は、当選したら北大西洋条約機構(NATO)の軍事機構を抜くと言っていた。仏軍がより自由で、より影響力を発揮できるようになると説明したが、まったく逆だ。

そうならば、フランスの影響力は間違いなく弱まる。NATOでの責任を共有しない国として、欧州各国からフランスは孤立しただろう。(聞き手・青田秀樹)

### 「欧州の主権強化」軍事面では難しい

遠藤乾・東大大学院教授(国際政治)

マクロン氏が快勝したとはいえ、5年前に比べて大幅にルペン氏に詰め寄られたのも確か。社会の分断は深く、与党の足場は弱い。

外交では、ウクライナが課題になる。ロシアによる侵攻で、フランスも加盟するNATOは、自分たちの領土防衛という元来の目的を取り戻した。ただ、欧州連合(EU)の防衛力は米国に比べて弱く、欧州で

軍事的な自立を目指すのは難しい。マクロン氏は「欧州の主権強化」を訴えているが、ロシアからのエネルギー自立など、当面は軍事以外の領域で進んでいくことになる。フランスや欧州が、プーチン大統領のロシアとポジティブな関係を作り上げるのは無理だろう。対ロシア制裁とウクライナ支援を続けつつ、これ以上、関係が悪化しないようにするのがせいぜいではないか。

米国が力や脅そうとしても、(ロシアのような強権国家の行動の抑止は)難しくなっている時代だ。加えて、多くの国は対ロシア制裁に参加していない。兵器や食料、エネルギーで依存している国もある。

今後、国際社会は緩く欧米との今(の)2極に分かれ、その周りにどちらの極にも属さない国によるあいまいな領域が広がるだろう。(聞き手・疋田多揚)

### 「欧州の主権強化」軍事面では難しい

遠藤乾・東大大学院教授(国際政治)

マクロン氏が快勝したとはいえ、5年前に比べて大幅にルペン氏に詰め寄られたのも確か。社会の分断は深く、与党の足場は弱い。

外交では、ウクライナが課題になる。ロシアによる侵攻で、フランスも加盟するNATOは、自分たちの領土防衛という元来の目的を取り戻した。ただ、欧州連合(EU)の防衛力は米国に比べて弱く、欧州で

軍事的な自立を目指すのは難しい。マクロン氏は「欧州の主権強化」を訴えているが、ロシアからのエネルギー自立など、当面は軍事以外の領域で進んでいくことになる。フランスや欧州が、プーチン大統領のロシアとポジティブな関係を作り上げるのは無理だろう。対ロシア制裁とウクライナ支援を続けつつ、これ以上、関係が悪化しないようにするのがせいぜいではないか。

米国が力や脅そうとしても、(ロシアのような強権国家の行動の抑止は)難しくなっている時代だ。加えて、多くの国は対ロシア制裁に参加していない。兵器や食料、エネルギーで依存している国もある。

今後、国際社会は緩く欧米との今(の)2極に分かれ、その周りにどちらの極にも属さない国によるあいまいな領域が広がるだろう。(聞き手・疋田多揚)

朝方寒くて足が冷え、目が覚める。お風呂上りに着けるだけで足元まで温まり朝まで眠れます。

一足が寒くて朝方が覚める。夜寒くてお腹が冷えてトイレに起きる。「春になって朝方足が急に冷えて眠れない」「夜中に足が冷えて腹まで冷えてトイレに起きる」「そんな方に寒い朝は温かく、日中暑くなっても蒸れないと喜ばれています。BSファインのレッグウォーマーは、生地が薄くて軽く、伸縮性が高いのでふくらはぎにピッタリフィットしても締め付けません。例えると心地よい足湯の様で足元の寒さが違い、特に夜お休みの時につければ朝まで快適に眠れると喜ばれています。また朝夕の寒暖差の激しい時期の寒さ対策にピッタリです。

「着る岩盤浴」BSファインが温かい春にも人気の理由

「着る岩盤浴」BSファインは天然鉱石ブラックシリカを繊維の中に封入した新機能素材。ただ着けるだけで岩盤浴のように温めます。一般のあったか素材と違い繊維が発熱せず、繊維の中の鉱石の遠赤外線が足元が自然に温まります。その温度を一定に保つだけなので寒い朝晩は温かく、暖かい日中でも汗をかいたり蒸れません。だから寒さをあきらめていた方から一度着けると手放せないと思われています。

繊維断面図 天然鉱石ブラックシリカを繊維の中に封入。洗濯しても機能は変わりません。

サーモ試験 着用前 着用30分後 着用後30分で足元が温かい

朝まで温かくて眠れた。春になっても寒さで足が冷えてお腹まで冷えてトイレに起きていたが着けたその日から朝まで眠れた。

※福岡県 納戸様 40代

品番:BA0110 日本製 男女兼用  
レッグウォーマー 両足分組 3,850円(税込)

◆サイズ フリー(膝下まわり24cm~35cm) LL(膝下まわり28cm~40cm)  
◆カラー ブラック・ピンク・グレー  
◆長さ 32cm  
◆素材 綿58%、ポリエステル40% ポリウレタン2%

累計販売数 160万足突破! 2022年3月末現在

地域未来牽引企業 加茂繊維は2017年、経済産業大臣認定の地域未来牽引企業に認定されました。

着る岩盤浴 BSファイン 体感リストバンド 2枚プレゼント!

本日ご購入の方先着300名様 送料・お支払手数料 『無料』

コロナ感染対策のため、コールセンターの人員を縮小しております。お電話でのご注文は、お待ちさせていただきます。大変ご迷惑をおかけしております。WEB・FAX・ハガキでのご注文の方にはささやかではございますが、お風呂をプレゼントしております。ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

ご注文・カタログのお申し込みは、お電話・FAX・インターネットから

お申し込み番号 N03393

お電話 0120-259-789 受付時間:9:00~19:00

FAX 0120-008-297

WEB BSファイン 検索

商品のサイズ・カラー・数量を明記し、お申し込みください。●WEBからのご注文は、注文画面のクーポンコード欄にお申し込み番号をご入力ください。●お届け時期/ご注文から5営業日以内に発送 ●お支払方法/代引手数料330円(税込)、後払手数料220円(税込)【コンビニエンスストア・郵便局(別途手数料がかかります)からの支払可能。発行から14日以内のお支払】●送料/770円(税込)【北海道1,100円(税込)】●返品/万一不良品が届いた場合は7日以内に当社へご連絡ください。良品と交換もしくは、ご希望により代金を返還いたします。その際の送料は弊社が負担いたします。お客様都合での返品の場合送料、返金手数料はお客様負担となります。ご了承下さい。●お預かりした個人情報は責任をもって管理し、当社商品のお届け、ご案内およびお客様へのサービス向上のためにのみ利用させていただきます。

加茂繊維株式会社 〒708-0821 岡山県津山市野代1650-1 ☎0120-259-498